

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		利用人数や活動内容に応じて、スペースの調整を行っている。また、どの空間が何をやる場所なのかを明確化していくための、空間の構造化を引き続き行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1		法令に基づき、人員配置基準の職員を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2		配布物や提示物などは読み書きの苦手さをもつ利用者・児にも配慮されたフォントを使用しています。また、必要に応じて視覚的構造化を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5			スケジュールに掃除の時間を入れており、毎日掃除をしています。また、活動内容や子どもたちに合わせて活動室の環境を調整しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		毎日の活動後にはスタッフ全員で活動の振り返りと考察を行っています。加えて、施設間でも情報連携も図っており、お子さんの最善の利益の追求と一貫した支援提供を目指しています。また、運営や業務内容、環境美化等についても、PDCAを意識した取り組みを実施しています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		保護者の方のご意向やご意見には出来る限りお応えできるよう、アンケート結果等はスタッフ間・社内間で共有・検討を行っています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		ホームページに公開しています。掲示板等にも提示しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	第三者評価は受けていませんが、行政監査による実地監査を受け、業務内容等の見直しを行っています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			社内研修に留まらず、自事業所内でも勉強会を開催し社内に働きかけを行ったり、外部研修にも積極的に参加し、資質向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3	2		お子さんの行動観察や保護者の方からの聴取、関係者などからも情報収集を行い、加えて、発達検査の結果なども踏まえたアセスメントをもとに個別支援計画書を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		2	3	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1		「家族支援」「地域支援」の必要性についても、個別支援計画書になかに支援内容を設定しています。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			毎日の活動ミーティングで、個別支援計画の内容を踏まえた立案作成や介入を行っています。今後はモニタリング期間を設けるなどして、さらなる適切な支援の実施に努めていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			スタッフ全員で活動の振り返りと考察をもとに立案を行っています。お子さんの最善の利益の追求と一貫した支援提供を目指しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			固定化につながらないよう、スモールステップを意識して取り組んでいます。日々の子どもの小さな心身の変化に応じて、活動も変化させていながら進めています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	5			必要に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせた支援提供を行っています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			できる限り、活動後のミーティングのなかで支援内容について確認を行い、当日にも役割分担などの確認を行っている。今後も継続して取り組んでいけるよう、仕組化を図っていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			毎日の活動後にはスタッフ全員で活動の振り返りと考察を行っています。また、その際にはPDCAを意識した情報共有の時間になるような取り組みを実施しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日、個人記録にお子さんの様子や姿だけでなく、行動観察をもとにした行動分析や次回の活動に向けた考察に加えて、保護者の方や関係機関等から得た情報も記すことで記録を有効的に活用できるように努めています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			最低2回のモニタリングを実施し、個別支援計画の内容を更新しています。今後は見直しを行う期間を見直し、よりタイムリーな支援提供ができるよう取り組んでいきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2		児童発達支援管理責任者が参加することが多いため、今後はケース担当者の参加も継続して取り組んでいけるよう、ミーティングの実施方法等について検討していきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1		必要に応じて、他の関係機関と情報連携を行っています。また、積極的に施設見学も行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		5		サービス担当者会議を活用し、就学に向け、事前の検討会議などの開催を行っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		5		サービス担当者会議を活用し、就学に向け、事前の検討会議などの開催を行っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		必要に応じて、他機関との情報連携を行っています。また、他施設で開催される研修にも積極的に参加しています。

	⑳ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5			法人グループが運営する保育園と自事業所が併設されているため、自事業所をご利用していないお子さんとも交流はありますが、当社はインクルージョンを推進しているため、本項目に関する取り組みの必要性は感じていません。
	㉑ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		2	3	機会があれば参加したいと考えています。
	㉒ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			その日の活動内容の報告だけでなく、お子さんの成長に関する悩みや不安、ご家族の困り事などについても情報交換・情報共有を行っていますが、保育園の送迎時間の関係で対面で話す機会が少ないご家庭もあるため、今後の課題として検討していきます。
	㉓ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	3		それぞれの保護者の方のご意向に応じた支援を行っています。今後も今以上に家族支援プログラムの充実を図っていくよう、開催内容について検討を行っていきます。
保護者への説明責任等	㉔ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			見学や契約の際に書面を用いて説明を行っています。
	㉕ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			面談の場を設け、その際に書面を用いた説明を行い、同意をいただいています。
	㉖ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			必要に応じて、出来る限り迅速な対応に努めています。また、事業所内相談支援加算サービスを実施し、個別に相談できる時間や場の保障を行っています。
	㉗ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			保護者会を開催し、保護者同士がつながりを持つ機会を設定しています。
	㉘ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			契約の際に受付や対応等について説明し、受付BOXは玄関に設置しています。また、日頃から些細なことでもスタッフに声をかけていただけるよう、相談しやすい雰囲気づくりに努めています。
	㉙ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		3	2	現在は自事業所が発行するおたより等は行っていないが、今後は保護者サポート支援につながる配信等の実施に向けた取り組みを検討していきたい。
	㉚ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			取扱いに関する研修を年に1回定期的に開催し、社内で一丸となって取り組んでいます。
	㉛ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			周囲の状況に応じて、面談室を使用しています。また、活動を行っている部屋にも待機スペースを設けています。
	㉜ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	現在は出来ていませんが、今後実施に向けて検討を行っていきます。
	非常時	㉝ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	

同等の対応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4	保育園を利用しているお子さんについては園が主体的に実施している毎月の訓練に参加しているが、あらゆる状況を想定した訓練を実施する必要性を鑑み、実施に向けて検討を行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		見学や契約の際に医療的配慮の必要性について情報共有を行っています。また、全体共有も行っていきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	5		アレルギー状況に応じて、医師の指示書及びアレルギー検査結果の提出をお願いしています。また、活動内で喫食する場合は事前に保護者の方へ説明と確認を行い、適切な対応がとれるよう、スタッフ間で共通認識を図っています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4	自事業所及び社内にて情報共有を行っています。その後の対応や改善策についても迅速な対応をとるように努めています。ただ、ケースによってはICTツールでの周知に留まることもあったため、今後はケース内容に関わらず、ミーティングの場を設け、対応にあたっていきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		5	現在対象となるお子さんはいませんが、必要なときに備えて同意書を作成しています。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				
	②	職員の配置数は適切であるか				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか				
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか				
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか				
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか				
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか				

	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか				
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか				
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				
	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか				
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				
	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				

	⑳ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか				
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか				
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか				
	㉔ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか				
	㉕ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか				
	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか				
	㉙ 個人情報の取扱いに十分注意しているか				
	㉚ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか				
	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				
	非常時等の対応	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			
㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか					

④②	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか				
④③	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか				
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				
④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				
④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。